



沢地小だより

第1号 令和5年4月7日



～ 満開の桜のもと

令和5年度 沢地小学校が新たにスタートしました ～

春のあたたかな日差しと美しい桜の花が舞うなか、新しい1年生44名を迎え、全校児童266名で沢地小学校の令和5年度がスタートしました。新年度を迎える子供たちの瞳は、入学や進級の喜びと意欲に満ちあふれ、きらきらと輝いています。子供たちは、小学校生活6年間で、友達や先生、地域の方など、たくさんの人と関わり合いながら、多くのことを学んでいきます。相手を思いやるあたたかな気持ちを大切にしながら、やわらかさと強さを兼ね備えた子供に育ててほしいと願い、本年度の学校教育目標を「しなやかに生きる やさしい子」としました。また266人全員に「あたたかな居場所がある」と思えるような、「信頼される学校」を目指し、教職員一丸となって、日々の教育活動に邁進して参ります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、令和5年度も引き続き、子供たちの成長をあたたかく見守っていただきますよう、ご支援とご協力のほど、お願い申し上げます。

《令和5年度》

【学校教育目標】 しなやかに生きる やさしい子



<重点目標> 「徳」互いに認め合い 支え合う子
 「知」自分の考えをもち 学び合う子
 「体」心と体を 鍛え合う子



<学校経営目標> 「あたたかな居場所がある 信頼される学校」

学校経営の重点

☆達成目標：年度末学校評価児童アンケート

- ☆子供が安全に、安心して学べる学校づくり ☆学校が楽しい 95%
 - 互いの違いを認め、支え合う心の教育の推進
 - あいさつ・優しい言葉の励行
 - 心のユニバーサルデザインの視点を大切に特別支援教育の推進
 - 個を大切に、きめ細やかで、温もりのある教育の実現
 - 主体的、自治的能力の育成を目指した特別活動の充実
- ☆「協働的な学び」と「個別最適な学び」を効果的に往還する授業の実践 ☆学ぶことが楽しい 90%
 - これまでの授業実践の蓄積とICT活用の融合
 - ～教材・単元の目標に迫るためのICTの効果的な活用と授業改善～
 - 「協働的な学び」「人との関わり」を基盤とするリアルな体験を通じた学びの充実
- ☆心身ともに健康で、たくましい子の育成 ☆元気いっぱい 85%
 - 子供が主体的に運動に取り組む環境の設定・提供
 - 主体的に健康に関心を持ち、事故や病気の予防を意識・行動できる子供の育成
 - 子供のよりよい生活習慣の定着を目指し、有効な情報の積極的な発信と地域・保護者との連携を推進
- ☆家庭・地域と共にある学校の実現 —チーム沢地— ☆みんなで学校を創る 90%
 - 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を軸とする「開かれた学校」「開かれた教育課程」の推進
 - 地域学校協働本部・PTAとの連携・協働 SGによる見守りとボイスシャワー
 - 学校評価によるPDCAサイクル 粋なおやじの会による環境整備・体験活動の充実
 - 学校ブログ等を活用した情報の発信・共有の充実
 - 学校における働き方改革の推進：教員が子供とふれ合う時間の確保、勤務環境の改善・充実